

地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども

直東学園ニュース

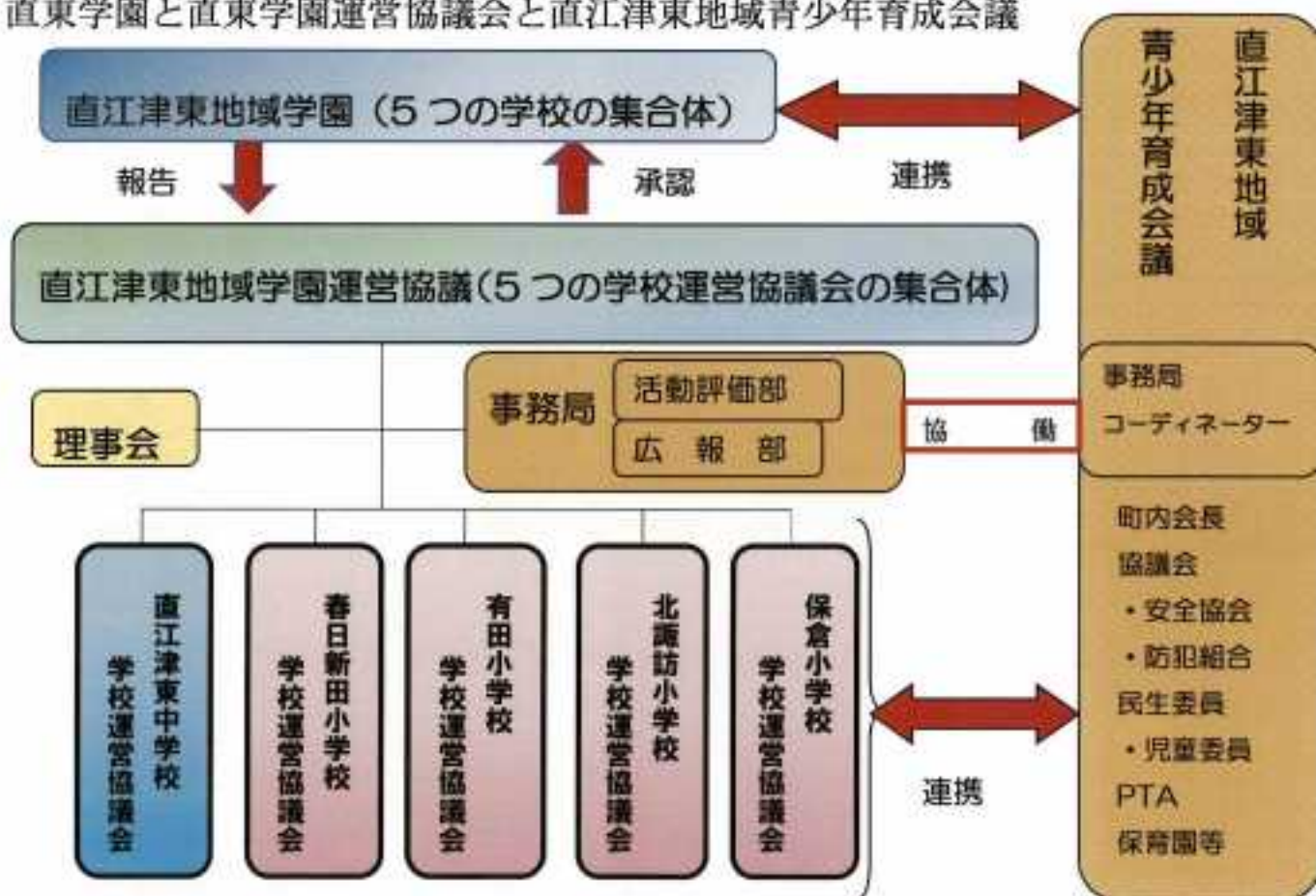
直東学園版

令和2年度 第1号
令和2年4月25日発行
＜発行・編集＞
直東学園 事務局
〒942-0041
新潟県上越市安江 282-1
(上越市立直江津東中学校内)
TEL: 025-543-2729
FAX: 025-543-4150
E-mail: higashi-cs@jome.or.jp

直江津東地域の子育て目標

「地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども」

直東学園と直東学園運営協議会と直江津東地域青少年育成会議



直東学園の目標

「郷土愛、自立、共生、社会力」を育んでいく教育活動を行います。

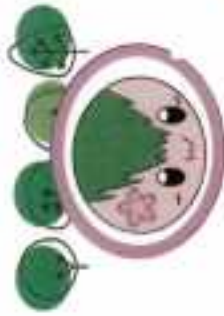
1 今年度の重点目標

「キャリア教育を中核とした小中一貫教育を推進する。」

2 具体的な実践の方策

- (1) 小中連続したキャリア教育のカリキュラムを基に授業実践を積み重ね、評価を工夫する。
- (2) キャリア教育支援活動を直江津東地域青少年育成会議等とともに進めていく。
- (3) 直江津東中学校区小・中学生キャリア教育支援事業、学校教育・家庭教育支援事業を今年度も実施し、保倉区、北諏訪区、有田区の地域協議会へ「地域活動支援事業」として提案する。

新型コロナウイルス対応で、各種会合が開催されていないので掲載内容はすべて（案）となります。



2020年度（令和2年度）北諏訪小学校の教育 グランドデザイン

目指す子ども像・教育目標：よく考える子 思いやりのある子 きたえる子
目指す学校像：目立たないけれど 普通の学校『日本一』



何を：キャリア教育の充実、緻密な教材開発、視覚的カリキュラム表を活用した教育課程編成
どのよう：①主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善
一直東学園「学習の約束10か条」の実践、問いを生む課題、共に考え、学び、新しい発見や豊かな発想が生まれる授業 ②学習評価の充実—学習評価に基づく個に応じた補充及び発展学習、妥当性や信頼性が高まる組織的かつ計画的な取組



子ども：明るく素直 仲良し 精一杯頑張る子
職員：チーム北諏訪 互いに協働し、学び続ける職員集団
地域：直東学園 地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子どもに
PTA・学校運営協議会・後援会・同窓会・地域協議会・TMT など
学校間連携：直東学園4部会 すこやか部長会 学園連携校
直江津東中 春日新田小 有田小 保倉小



実際の社会や生活で生きて働く

知識及び技能

・課題解決の基礎となる知識及び技能を身に付ける力

基礎基本となる「はきはき（知）」を身に付けた姿

④ 基礎基本となる学びと生活や、目標に向かって根気よく努力する意欲と態度を高めようとする。

⑤ 学びと生活の基盤となる基礎基本の知識と技能を身に付けている。

⑥ 自分から進んで基礎基本となる知識と技能を身に付け、その成果を課題解決に生かすことができる。

学んだことを人生や社会に生かそうとする

学びに向かう力、人間性など

・お互いを大切に、いろいろな人と関わろうとする力

・めあてをもって、健康な身体づくりをする力
「ほかほか（徳）」・「すくすく（体）」を身に付けた姿

④ 自他の人権を大切に、周囲の人と望ましい人間関係を築き、よりよく生きようとする。
⑤ 自分を振り返り、より道徳的な生き方とあり方を考え、実践することができる。

⑥ お互いを大切に、よりよい人間関係を築き、望ましい集団をつくることのできる。運動に親しみ、健康で安全に生活できる。

未知の状況にも対応できる

思考力、判断力、表現力など

・学び合い、お互いに高め合って課題解決する力

課題解決につながる「はきはき（知）」を身に付けた姿

④ 各教科等の学びを生活に生かし、身近な課題を解決する意欲と態度を高めようとする。
⑤ 基礎基本となる学びと生活を踏まえ、課題解決できる方策を理解している。

⑥ 自分から進んで課題解決に向かい、その成果を自分の学びに生かすことができる。

令和2年度 ほくらコミュニティ・スクールグランドデザイン

★教育目標：自ら求め 認め合い 高め合う子



■学校づくりのモットー■
エンジョイ ほくら！

～ 一人一人が感じ、考え、行動する ～

心

■直江津東地域の
子育て目標■
地域を愛し、自立と共生が
でき、未来を創る子ども
「郷土愛、自立、共生、社会
力」を育んでいく教育活動
を行います。

温かな人間関係を基盤に、
自己有用感を育む

- ・温かくかかわり合う集団づくり
- ・振り返りや認め合いによる自己
有用感の育成
- ・あいさつ運動の推進

◇人権教育、同和教育をベー
スとした教育活動の推進◇
* 基底計画に基づく着実な
授業実践
* 認め合い、支え合う人間
関係づくり

学

体

自分の考えをもち、考えを
広げ深める子どもを育む

- ・追求意欲を高める働きかけ
- ・対話的な活動を生かした授業構想
- ・「読む」「聞く」力を高める取組

主体的に体力・健康づくりを
する子どもを育む

- ・運動の楽しさや喜びを実感できる場
の設定
- ・定期的な生活習慣の振り返りの実施
と健康教育の充実

ほくら人権の日
11月30日(月)

ほくら文化祭
10月24日(土)

保育地区体育大会
5月23日(土)

☆目指す子ども像☆

一人一人が、感じ、考え、行動できる子ども

直東学園運営協議会
学校運営協議会

＝社会に開かれた教育課程＝

直江津東地域
青少年育成会議

PTA

後援会

同窓会

地域協議会

上越教育大学



【教育目標】 あたたく 理想はたかく たくましく

最重要課題

社会性を育てる

(自己有用感、自己肯定感、人間関係作り、規範意識、基本的生活習慣 等)



心育で

〈成果〉

- いろいろな人と協力して活動していると自己評価する子どもが80%以上になる。
- あたたくい言葉を遣っていると自己評価する子どもが80%以上になる。
- 友達や地域の方にあいさつをしていると自己評価する子どもが80%以上になる。

〈学校の取組〉

- * 人権教育・同和教育を推進し、友だちを大切にすること、いじめを見逃さない心を育てます。
- * 異学年や地域の人とかかわる活動を充実させ、よりよいかわり方を身に付けくようします(あいさつ、言葉遣いを含む)。

- どの子どもも温かく見守り、学校生活を支えます。
- 家庭での学習を見取ります。

地域と共に歩む学校づくり

- ・ 学校運営協議会との協働、直東学園での教育活動の充実
- ・ 地域の教育資源を生かした教育活動の充実 ・ PTA 行事、学校行事への参画



深い学び

〈成果〉

- 授業が分かる、友だちと学ぶことが楽しいと自己評価する子どもが80%以上になる。
- 考えを伝えあい、考えが深まったと自己評価する子どもが80%以上になる。
- 家庭学習が定着していると自己評価する子どもが80%以上になる。

〈学校の取組〉

- * どの子どもも分かる楽しい授業を展開するために、授業のユニバーサルデザイン化に取り組めます。
- * 学習ルールの徹底を図ります。
- * 地域の人材や教材を生かした、生活科や総合的な学習の時間を展開します。

〈地域・保護者の取組〉

- 子どもが進んで学習する環境を整えます。

健康づくり

〈成果〉

- 毎日体を動かして遊んだり、運動したりしていると自己評価する子どもが85%以上になる。
- 早寝早起きが習慣化している子どもが85%以上になる。
- メディア接触時間をコントロールできていると自己評価する子どもが85%以上になる。

〈学校の取組〉

- * めあてをもって運動に取り組むための学習活動を展開します(体力テストの実施、分析、改善)
- * 健康3原則の理解を促す指導を行います。
- * メディア接触時間をコントロールする力を育てる指導を行います。

- 子どもの見本となるよう進んで挨拶します。
- 健康の日の推進 学校保健委員会への協力。

直江津東地域の子育て目標

- 地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども
- キャリア教育を中核とした取組 ○小中一貫教育の推進

春新マスコット
キャラクター
「はるごん」



教育目標

○思いやりの心をもち 協力し合う子

人間性と社会性、人間関係形成力の育成

○深く考え 工夫して学習に取り組む子

意欲や思考力、判断力、表現力、主体的に学ぶ態度の育成

○進んで体をきたえ 自ら生活を築く子

バランスのとれた体力とよりよい生活習慣を身に付ける態度の育成

の調養
他者を尊重し、自ら積極的に課題解決に貢献しようとしている

重点目標
認め合い進んで学び合う学年・学級づくり

生きて働く知識・技能の習得
かかわり方スキルの良さが分かり、これを身に付けて、話し合うことができる

思考力・判断力・表現力等の育成
多様な考えを認め、自分の考えを広げたり、深めたりして、他者に伝えることができる

何ができるようになるか 小学校教育の基本 評価を通じた学習指導の改善

何を学ぶか 教育課程の編成

- カリキュラムデザイン
- 特色ある教育の活動の継承と改善
- 横断的カリキュラム表によるデザイン
- キャリア教育を中核とした生き方教育
- 教科の枠を超えた横断的指導
- 教科書のない今求められている教育の充実（防災・防犯・環境）

カリキュラム・マネジメントの充実

社会に開かれ、社会とつながる教育課程の実施

どのように学ぶか 教育課程の実施

- 授業改善（日々の授業を「主体的・対話的で深い学び」の授業に）
- かかわり方スキルを使った交流型学習
- ICTの日常的な利活用の推進
- 読み、書き、聞き、伝える力の育成

実施するために何が必要か

家庭・地域との連携協働

学校の指導体制の充実

直江津東地域 子育て目標

地域を愛し、自立と共生ができ、
未来を創る子ども
郷土愛・自立・共生・社会力の育成

- 子どもが
- ・SSEに基づく温かい言葉かけ
 - ・仲間意識を高めるなかよし班（縦割り班）活動
 - ・日常的な元気の挨拶
 - ・表現力スキルを活用した話し方
 - ・「学習の約束十か条」の徹底、自主学習の取組
 - ・目標をもった運動への取組、体育カードの活用
 - ・けんこうの日（早寝早起き朝ご飯、メディアコントロール）、生活習慣チェックの取組

- 家庭で
- 家庭での子どもの頑張りを繰り返し賞賛
 - ・家庭での挨拶や家族との会話の充実
 - ・入籍教育や、いじめ見逃しゼロスクール集会の参加
 - ・正しい言葉遣いの指導

- 地域で
- 家庭学習の時間の確保（学習×10分、習字×10分）と環境づくり、家庭学習の点検と励ましへの賞賛
 - 約束を決め、保護者による子どものメディア使用の把握とチェック、日常的な外遊びの実施
 - ・正しい書き姿の持ち方や書き方、食事のマナーのしつけ、基本的な生活習慣を身に付ける環境整備

- ・朝の交通安全指導及び挨拶プラス1運動の実施
- ・地域行事での子どもの役割分担と励まし
- ・なかよしウォークのサポート
- ・地域ぐるみでの安全確認
- ・防犯、安全確保を図る地域の組織との連携
- ・人権教育、同和教育の授業実践やいじめ見逃しゼロスクール集会の参加
- ・読み聞かせ、家庭科、体育、生活科、総合的な学習等のボランティア
- ・地域に子どもが学習できる場や人材を整え、PTA会員に開放
- ・各地域で夏休みにラジオ体操を行い、大人も参加するとともに子どもをおおいに賞賛
- ・遊び場の整備と見守りや声掛け

学習指導

- 主体的な課題解決がある授業づくり（思考力、判断力、表現力）
 - 1 「かかわり方スキル」を意識した交流型学習形態の導入（話す・聞く）
 - 2 「表現力スキル」の計画的な指導（書く）
 - 3 思考力と判断力を高める指導の工夫
- 基礎的・基本的な学習内容の定着（基礎学力）
 - 1 計画的な学習習慣の指導
 - 2 県のweb配信問題、学習指導改善調査、標準学力検査の分析・活用
- 家庭学習習慣の育成（主体性）
 - 1 家庭への啓発・連携
 - 2 スタディメディアウィークの実施
 - 3 家庭学習の内容と質の向上

豊かな心

- 豊かな心を育む道徳教育の充実
 - 1 人権教育、同和教育の授業実践の充実
 - 2 道徳的な判断力、心情、実践意欲と態度を育てる道徳科授業の充実
 - 3 自己や他者の成長を認める振り返りの充実
- よりよい人間関係をつくる取組
 - 1 全校SSEとSSTの実施
 - 2 いじめをしない、させない、見過さない態度の育成のための全校体制の取組
- 仲間意識の向上を図る取組
 - 1 40、学級コンサレーションの実施
 - 2 なかよし班（縦割り班）活動の充実

特別支援教育

子供の発達をどのように支援するか

- 学級づくりや授業づくりの支援
 - 1 持ち込み授業の実施、児童理解の場の設定
 - 2 アカデミックスキル（学習のルールやきまり）、合理的配慮の研修
- 児童の情報把握と特別支援的な教育相談の支援
 - 1 校内委員会、教育相談、各学年の相談にのる学年コーディネーターの活用
- 切れ目のない指導・支援
 - 1 幼・保・小、小・中の引き継ぎ
 - 2 直東学園、関係機関との連携

健康づくり

- 体力づくりの指導と場の充実（運動意欲の向上、体力の向上）
 - 1 めあてをもって取り組む体力づくり
 - 2 体力テストの分析・活用
 - 3 運動する機会の充実
- 健康的な生活習慣の保持増進（自己管理能力、課題を見つけ、改善する子ども）
 - 1 規則正しい生活習慣づくり
 - 2 望ましい食事の取り方とマナーの指導



令和2年度 直江津東中学校グランドデザイン

教育目標： 心身ともに健康で、豊かな知性を持ち、活力に富む生徒

令和2年度 重点目標：

知 確かな学力の育成

徳 自主・自律の力の育成

体 心身の健康・体力の育成

＜知＞ 目指す生徒の姿

学習意欲を高め、自ら進んで
学力向上を目指す生徒

＜知＞ 重点取組事項

- 1 意欲的に学ぼうとする集団づくり
- 2 「学び合い」のある授業づくり
- 3 家庭学習・自主学習の習慣づくり

評価（生徒アンケートなどの肯定的評価）

- 1 「授業に意欲的に取り組む」80%以上
- 2 「授業がわかる」70%以上
- 3 「学年×10分の家庭学習」実施70%以上

＜徳＞ 目指す生徒の姿

規範意識と自己有用感を醸成し、
自主・自律を目指す生徒

＜徳＞ 重点取組事項

- 1 人権と規則を守る集団づくり
- 2 前向きで居心地のよい学級づくり
- 3 仲間地域に発信する生徒会づくり

評価（生徒アンケートなどの肯定的評価）

- 1 「人権に関する項目」90%以上
- 2 「居心地のよい学級」80%以上
- 3 「生徒会活動への取組」80%以上

＜体＞ 目指す生徒の姿

健康的な生活習慣の定着、成長期に
ふさわしい体力向上を目指す生徒

＜体＞ 重点取組事項

- 1 正しいメディア接触の習慣づくり
- 2 望ましい「時間と食」の習慣づくり
- 3 運動に親しみ活力ある身体づくり

評価（生徒アンケートなどの結果等）

- 1 「朝の活動開始時間を守る」80%以上
- 2 「ノーテレビ、ノーゲーム日 家庭の約束」80%以上
- 3 体力テスト20mシャトルラン、50m走の向上

小学校との連携

すこやかネットワーク
学力向上部会・人権教育、同和教育部会
生徒指導部会・キャリア教育部会

◇小中一貫教育の推進

地域との連携

地域青少年育成会議、後援会
直東学園運営協議会、同窓会

◇キャリア教育の推進

家庭との連携

各家庭、PTA活動
◇家庭での生活習慣づくり
◇メディアのルールづくり

上教大との連携

学校支援プロジェクト

- ◇集団づくり
- ◇授業づくり

関係機関との連携

行政、医療、福祉等
◇生徒指導・教育相談
・特別支援教育の充実

地域と共に取り組む、小中一貫したキャリア教育の推進（キャリア教育を中核とした自立と共生のできる子どもの育成）

直江津東地域で育みたいことも像 「地域を愛し、自立と共生ができ、未来を創る子ども」

令和2年度 学校運営協議会委員

(○)は各学校の学校運営協議会長 (一)は副会長

北諏訪小学校

1	丸山 隆子	校長
(2)	白木 新雄	北諏訪地区町内会長協議会長
3	西條 愛市	北諏訪地区町内会長協議会副会長
4	太田 雅俊	民生委員・児童委員
5	岡岡 由美子	民生委員・児童委員
6	塚田 和子	民生委員・児童委員
7	山本 隆子	主任児童委員
8	松葉 久フ	PTA会長
9	宮川 智枝子	北諏訪保育園長
10	堀田 光	TNTクラブきたすわ会長
11	立花 礼恵	地域コーディネーター

保倉小学校

1	吉越 透	校長
(2)	渡邊 幸雄	保倉地区町内会長協議会長
3	吉田 文雄	保倉小学校後援会副会長
4	樋口 雅樹	PTA会長
5	柳澤 奈美	保倉保育園長
6	渡邊 隆義	地域コーディネーター
7	渡邊 男	地域コーディネーター
8	梅澤 龍子	地域コーディネーター
9	宮川 久道	五野月町内会長
10	山本 隆子	主任児童委員
11	伊藤 和幸	PTA副会長
12	小川 昌雄	教頭
13	倉沢 俊幸	教務主任

有田小学校

1	林 克巳	校長
(2)	山崎 栄	有田小学校後援会長
3	吉川 達嗣	安江町内会長
4	市村 輝幸	下門前町内会長
5	秋山 千恵子	民生委員・児童委員
6	榊沢 早苗	地域コーディネーター
7	熊木 敏夫	有田地区町内会長協議会長
8	高橋 秀樹	主任児童委員
9	木原 満男	地域コーディネーター
10	宮本 美智子	学識経験者
11	丸山 晃昭	PTA会長

春日新田小学校

1	亀上 浩	校長
(2)	高橋 秀樹	春日新田小学校後援会長 主任児童委員
3	宮本 フキ子	地域コーディネーター
4	熊木 敏夫	有田地区町内会長協議会長
5	木原 勝	有識者
6	佐藤 止知	有識者
7	佐藤 健	PTA会長
8	佐藤 真弓	PTA副会長
9	河上 恵美子	有田保育園長
10	清水 雅之	学識経験者

直江津東中学校

1	相葉 浩一	校長
(2)	高橋 邦夫	地域コーディネーター
3	熊木 敏夫	有田地区町内会長協議会長
4	渡邊 隆雄	保倉地区町内会長協議会長
5	白木 彰雄	北諏訪地区町内会長協議会長
6	原田 伊佐矢	PTA会長
7	高橋 秀樹	主任児童委員
8	山本 隆子	主任児童委員
9	戸部 俊一	学識経験者(税務)
10	白石 聡	学識経験者(行政)
11	渡邊 隆義	地域コーディネーター
12	秋山 フミ子	民生委員・児童委員
13	榊沢 早苗	地域コーディネーター
14	木原 満男	地域コーディネーター

令和2年度 直東学園運営協議会

理事会			事務局員		
役職名	氏名	所属	学校名	氏名	事務属担当
1 理事長	高橋 邦夫	直江津中学校運営協議会長	1 有田小学校	木原 満男	事務局長 広報部会
2 幹事部長・副部長	稲倉 浩	直江津東平学校長	2	鎌倉 理彦	経理・会計
3 理事	庵原 伊西史	PTA代表	3 直江津東平学校	渡辺 國行	教頭
4 理事	河上 直美子	西江保育園代表	4 北勢助小学校	小林 斉樹	教頭
5 理事	秋山 千恵子	民生委員・児童委員	5 保倉小学校	小川 豊登	教頭
6 理事	白木 朝雄	北勢助小学校運営協議会会長	6 有田小学校	荒井 満治	教頭
7 理事	渡辺 隆雄	保倉小学校運営協議会会長	7 春日新田小学校	杉田 卓純	教頭
8 理事	山口 崇	有田小学校運営協議会会長	8	市花 利恵	活動評価部会
9 理事	高橋 秀樹	春日新田小学校運営協議会会長	9 北勢助小学校	空岡 由美子	
10 理事	熊木 敏夫	直江津中学校運営協議会副会長	10	堀田 邦子	広報部会
11 理事	丸山 睦子	北勢助小学校長	11	渡辺 隆雄	広報部会
12 理事	吉越 通	保倉小学校長	12 保倉小学校	渡辺 男	活動評価部会
13 理事	林 克巳	有田小学校長	13	駒澤 龍子	広報部会
14 理事	龜山 浩	春日新田小学校長	14	上木 隆子	
15 理事・事務部長	木原 満男	地域コ・ディネーター	15 有田小学校	秋山 千恵子	広報部会
会計監査			16	横沢 早重	活動評価部会
地区名	氏名	所属	17 春日新田小学校	岡本 コキ子	活動評価部会
1 北勢助区	西條 敏市	北勢助地区町内会長 協議会副会長			
2 保倉区	市田 文雄	保倉小学校後援会副会長			
3 有土区	佐藤 下知	春日新田五丁目町内会長			

令和2年度 直東学園事業計画

項目	事業内容
1	第1回学園運営協議会（中上）
2	地域活動支援事業（定例懇話会）地区レベル（中上）
3	有田小学校「地味大生いっしょ」学園要覧発行
4	全校（併合）共同活動（自然体験教室等）
5	小学校「感謝体験」・「ふりかえり」実施
6	大規模教育、同和教育講演会活動支援
7	春日新田小学校「地域に学ぶ」学校運営協議会代表者会
8	各学校運営協議会活動評価（中学校「直江式」）
9	保倉小学校「はぐりチャレンジ」体験活動
10	北勢助小学校「夢・チャレンジ」協議会
11	保倉小学校「大規模教育推進事業」協議会
12	有田小学校合同「ふりかえり」学年協議会
13	教育ハブ・プラットフォーム協議会
14	教育ハブ・プラットフォーム
15	小学校「ふりかえり」学年協議会・有田成人式
16	各学校運営協議会活動評価
17	理事会 第2回学園運営協議会 会計監査